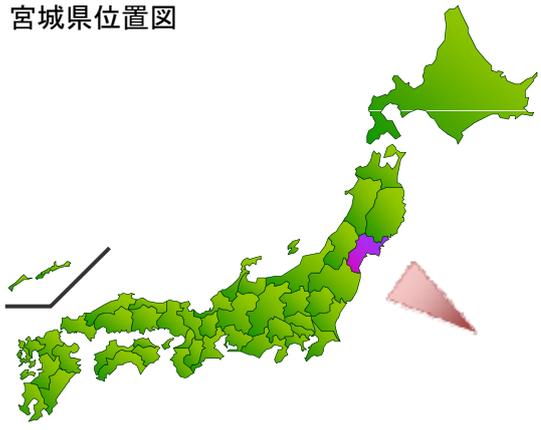


東日本大震災による宮城県の農地・農業用施設被害状況

宮城県位置図



東日本大震災により、東北地方全域にわたり、大規模かつ広域的な被害が発生しました。特に宮城県の被害が突出しており、その大半は津波によるものです。

①

②

④

③



①かんがい排水被災状況
(栗原市: 迫川上流地区)



②農業集落排水被災状況
(登米市: 新小路地区)



④農地海岸被災状況
(南三陸町: 滝浜)



③農地被災状況
(大崎市: 加美町・多田川左岸地区)



⑥農地被災状況
(石巻市: 大曲地区)



⑤農地被災状況
(石巻市: 北上地区)



⑧海岸堤防被災状況
(松島町: 駒形・新田海岸堤防)



⑦排水機場被災状況
(東松島市: 中下排水機場)



⑩排水機場被災状況
(仙台市: 高砂排水機場)



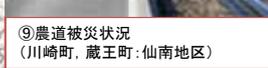
⑨農道被災状況
(川崎町: 蔵王町: 仙南地区)



⑪農地被災状況
(仙台市: 大堀排水機場近辺)



⑫農地被災状況
(名取市: 寺島地区)



⑨農道被災状況
(川崎町: 蔵王町: 仙南地区)



⑬排水路被災状況
(亶理町: 枝川排水路)



⑭防潮樋門被災状況
(山元町: 牛橋地区)

宮城県の津波浸水面積

県土(7,286km²)の4.5%に当たる327km²が浸水

うち農用地137,800haのうち、10.2%に当たる約14,300haが浸水

※最大で内陸6kmまで津波が到達



浸水範囲概況図(宮城県)

国土交通省 国土地理院

宮城県内の東日本大震災被災概要

1 地震の概況等

- (1) 発生日時 平成23年3月11日(金)14時46分頃
(2) 震央地名 三陸沖(北緯38.1度、東経142.8度牡鹿半島の東約130km)
(3) 震源の深さ 約24km
(4) 規模 マグニチュード9.0
(5) 最大震度 震度7(栗原市)
(6) 津波 7.2m(仙台港) 痕跡等から推定した津波の高さ
(平成23年4月5日気象庁発表)
8.6m以上(石巻市鮎川) 津波観測施設のデータ解析による
(平成23年6月3日気象庁発表)

参考:「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ」による推定

南三陸町志津川	15.9m
女川漁港	14.8m
南三陸町歌津	14.7m

2 被害の状況等

[平成24年12月31日現在、(3)被害額の概要は平成25年1月10日現在]

- (1) 人的被害(継続調査中)
死者(関連死を含む) 10,415人 行方不明者 1,314人
重傷 504人 軽傷 3,611人
- (2) 住家・非住家被害(継続調査中)
全壊 85,414棟 半壊 152,523棟
一部損壊 224,162棟
床上浸水 15,475棟 床下浸水 12,894棟
非住家被害 26,292棟
- (3) 被害額の概要(継続調査中) 9兆1,889億円
うち農業関連被害額 約5,454億円
- (4) 農業関連被害額の内訳



被害種別	箇所数等	被害内訳	被害額
農地・農業用施設被害	5,134箇所	用排水路・農道等の損壊 農地浸水(14,341ha)	約3,973億円(調査中)
農業関係施設被害	18,053箇所	農業倉庫・カントリーエレベーター等の損壊	約272億円(調査中)
農業用資機材被害	14,165台	トラクター,コンバイン,田植機,乾燥機	約435億円(調査中)
農作物被害(ha)	897ha	いちご,野菜類,麦類,花き等	約31億円(調査中)
農作物被害(t)	20,620t	米,大豆の浸水,流失等	約39億円(調査中)
生活環境施設被害	107箇所	集落排水施設等の損壊	約269億円(調査中)
農地海岸保全施設被害	103箇所	海岸防潮堤の損壊(26.5km)	約435億円(調査中)

東日本大震災とは、東北地方太平洋沖地震とそれに伴い発生した津波、及びその後の余震により引き起こされた大規模地震災害です。

津波到達の状況

横須賀防潮樋門周辺（山元町）



震災前(平成22年2月)

地震直後(津波到達前)(平成23年3月11日15時頃)



津波到達時(平成23年3月11日17時頃)

海岸浸水状況(平成23年3月12日6時50分頃)



防潮樋門浸水状況(平成23年3月12日7時頃)

被災後の状況(平成23年4月1日15時20分頃)



位置図

今回の地震による津波の高さは、仙台管区気象台の発表では、石巻市鮎川で8.6m以上、仙台港で7.2mとされています。また、「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ」による推定では、南三陸町志津川で15.9m、女川漁港で14.8m、南三陸町歌津で14.7mの津波が到達したとされています。